

平成 26 年度 SGH 課題研究基礎力養成講座『学内留学』第 3 回実施報告

11 月 1 日（土）、前回と同じく学校見学会に訪れた多くの中学生やその保護者の皆様
が興味深く見つめる中での実施となりました。今年度から新たに開講した「心理学」の
講座の講義内容を前回ご紹介しましたので、他の三講座でどのような授業が行われてい
るか、受講生の代表に報告をお願いしました。（以下原文のまま）

(1) A 講座 Education 報告者 1 年 7 組 N. M

1 限

前回の復習。Multiple Intelligence について理解を深めた。宿題の一人のプレゼンテーシ
ョンを 2 人組で行った。また 2~3 人グループでも発表した。

2 限

Fast food 店のメニューのカロリー比較や新しい quick meal 商品の考案など食事について
学んだ。これは本日の内容（Cooperative Learning という教育方法）をもとに行われる授
業の短縮版であった。

3 限

2 限で行った活動はそれぞれ前回習った Multiple Intelligence の、どの才能に適した教育
方法であるかを考えた。たくさんの活動を授業で扱うことは、様々な能力を持った人に
適すると分かった。

4 限

今回の主題である Cooperative Learning について詳しく学んだ。その後これをもとにプロ
グラムされた授業を受けた。2・3 人のグループに分かれて授業では一人ひとりの役割が
重要であり、そのことで達成感が生まれ、長期記憶などにつながる事が理解できた。

5 限

次回の授業に向けて、プレゼンテーションの型と基礎を学んだ。また今回までに学んだ
ことをもとに 20~30 分のグループプレゼンテーション作成の宿題も出された。

(2) B 講座 Law 報告者 1 年 8 組 M. R

1 限 Review & Presentation

第 1 回・2 回で習ったことの復習と、日本における controversial issue（論争を呼ぶ問題）
の例として集団的自衛権を挙げて、話し合いました。それから、プレゼンテーションの
最終確認を行いました。

2 限 Presentation

生徒それぞれが、宿題で作ってきた PowerPoint を使いながら「死刑制度の是非」について
発表しました。先生に改善点や良かった点を指摘してもらい、互いに刺激し合いながら、
PowerPoint を用いたプレゼンテーションのコツ を学ぶことができました。

3 限 Moral Issue

この時間からは、moral issue を議題として、法との違い・法で裁くことの難しい問題に
ついて考えました。

- ・ Public Smoking は規制されるべきか、外国でのタバコの扱われ方
- ・ Distracted Driving (不注意運転の罪) — この問題では、実際にアメリカで起こった事件を例に出して考え、時に law ≠ moral issue となることを痛感しました。

4 限 Moral Issue

- ・ Bullying (いじめ) — bullying (いじめ) は犯罪か、いじめをした子はどう罰されるべきか、他国で実践されているいじめっ子への対処法も参考にしながらいじめを無くすにはどんな法措置が必要か、考えました。
- ・ Corporal Punishment (体罰) — 両親の子供への体罰・教師による体罰は許されるか。

5 限 Moral Issue

- ・ Consumption Tax — 所得に関わらず消費税が一定であることをどう考えるか。日本は北欧諸国の方法を取り入れることはできるだろうか。

最後に……

今回は第3回目ということで、いよいよ内容も濃くなってきました。初めの頃は少し長く感じた5時間も、あっという間に過ぎてしまいました。英語だけの授業は、日本語とは違って先生の話す英語を聞き取ろうと全身全霊で耳を傾けながら聞く必要があります。普段の授業では得られない新鮮な経験をすることができ、とても嬉しく思っています。次のレッスンへの宿題は、2回目のプレゼンテーションです。今回の教訓を生かし、より良い発表が出来るよう、PowerPoint 作りに励みたいと思います。

(3) C 講座 Business 報告者1年4組 N.T

1 限 Presentation 1

前回の講座で、PowerPoint でプレゼンテーションの準備をする宿題を出された。それを用いて、"A toy in a cereal box"という題で2人組のプレゼンテーションを行った。発表のあと、聞き手が発表者に対して質問や意見を述べた。

2 限 Presentation 2

引き続き"A toy in a cereal box"の発表を行った。提案のプレゼンテーションにおける要点を学んだ。

3 限 Presentation 3

"Product differentiation"という題で、2人組のプレゼンテーションをした。ペアごとに製品を選んで比較し、予想されるターゲット層を発表した。price、material、warranty など、重要な比較要素を学んだ。

4 限 Business Environment

マクドナルドが各国へ進出した際の、Business Environment と Stakeholders を分析した。国ごとにグループに分かれて意見を共有した。Business に多くの要因が関わっていることを学んだ。

5 限 Consumer Survey

レポートを見ながら、消費者調査について学んだ。最終回に向けて、プレゼンテーションとレポートの宿題が出された。

今回の講座内容の報告者は3名とも1年生でした。その中に「始めの頃は少し長く感じた5時間も、あっという間に過ぎてしまいました。普段の授業では得られない新鮮な経験をすることができ、とても嬉しく思っています。」と感想を述べてくれた人がありました。3年前『学内留学』を企画・実行したことの結実がこの言葉だこちらこそとても嬉しく思いました。次回は平成27年1月17日(土)、最終プレゼンテーションとなります。どのような発表が行なわれるのか、今からとても楽しみです。

